

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぼう

平成30年
(2018年) 2月25日
毎月3回5の日に発行

第2040号

発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 滝本 純生

http://www.si-gichokai.jp

市議会旬報

第149回地方行政委員会

地方分権改革、地方創生の推進など

申し送り事項を了承

地方行政委員会(委員長 三輪正善閣市議会議長)は2月6日、都市センターホテルで第149回委員会を開催した。

委員会冒頭の委員長挨拶で、三輪委員長から要望活動の結果を簡潔に報告し、「地方議会議員の厚生年金への加入は重大かつ喫緊の課題。今通常国会での法案成立を期して引き続き強く要望していく必要があると考える」などの挨拶をした。

続いて、内閣府からの講師説明を聴取、事務報告を了承し、協議に入った。

協議では、29年度要望結果を了承。次年度委員会への申し送り事項については、引き続き要望する必要がある事項(下掲)を原案の通り申し送ることとした。また、今後の運営について、▽5月30日開催の第94回定期総会等で委員長から要望結果を報告する▽今後、緊急に対応すべき事項が生じた場合は、正副委員長に一任する▽委員に欠員が生じた場合は残任期間を欠員とする―こととした。

その他では、「町村議会のあり方に関する研究会」の今後の対応について、正副委員長に一任することとした。

なお、講師説明では、大村 慎一・内閣府地方分権改革推進室次長から「地方分権改革の取組状況について」と題し、▽地方分権改革の意義と経緯▽提案募集方式の取組状況▽平成30年提案募集に向けて―などについて説明があった。

なお、委員会には森川輝男副会長(高松市議会議長)がオブザーバーで出席した。

- ※申し送り事項
- ① 地方分権改革の推進(義務付け・枠付けの見直し及び都道府県から基礎自治体への権限移譲等、国の出先機関改革、「国と地方の協議の場」における実効性ある運営)
 - ② 地方創生の推進(まち・ひと・しごと創生事業費の拡充・継続)
 - ③ 地方創生推進交付金の総額確保等、地方創生を総合的に支援する地方債の創設、地方大学の振興及び運営基盤の充実
 - ④ 政府関係機関の地方移転の早期実現、地方への分散を促進する取組の推進
 - ⑤ 参議院選挙における合区の解消(参議院選挙における合区の早急な解消)
 - ⑥ 地方議会の権能強化等(更なる地方議会の権能強化、政治活動に関する個人献金の税制上の優遇措置の拡大)
 - ⑦ 地方議会議員の厚生年金への加入(地方議会議員の厚生年金加入のための法整備の早急な実現)
 - ⑧ 防災・減災対策の充実強化(地震・津波・火山防災対策の充実強化、台風・集中豪雨対策等の充実強化、防災・安全に資する社会資本整備事業への支援、災害復旧・復興支援対策の充実強化、原子力発電所の安全・防災対策の充実強化)
 - ⑨ 消防防災体制の充実強化(消防防災施設・設備整備に対する財政措置の充実強化)
 - ⑩ 緊急防災・減災事業債の充実・拡充、消防防災通信ネットワークの充実強化、消防団の充実強化、消防広域化事業に対する財政措置の充実強化)
 - ⑪ 過疎地域の自立促進(過疎地域に対する財政措置の充実、過疎地域への税制上の配慮)
 - ⑫ 合併市町村に対する支援の拡充(合併市町村に対する財政措置の充実等)
 - ⑬ 社会保険・税番号制度に係る取組強化(制度の運用に係る財政措置の拡充、制度の周知徹底等)
 - ⑭ 基地対策関係予算の確保等(基地交付金・調整交付金の所要額確保等、基地周辺対策経費の所要額確保、米軍機による低空飛行訓練の中止)
 - ⑮ 治安対策の強化等(治安対策の強化、拉致問題の全容解明と早期解決)
 - ⑯ 北方領土返還



地行委員会の模様(前列)

地行委員会の模様(前列)



地行委員会の模様

(早期返還の実現、北方領土隣接地域の振興対策等、北方四島における共同経済活動の実現)⑭竹島の領有権確立(竹島の領有権確立に向けた国内世論の喚起や国際社会へのアピール強化)⑮日米地位協定の抜本的な改定(日米地位協定の抜本的な改定)⑯人権救済制度の確立(人権教育及び人権啓発の推進、実効性ある人権救済制度の確立)

高原弘氏(宮古島市議会議長)は1月30日、市内で行われた。喪主は妻の智子さん。

新庁舎落成

▽中野市(長野県)所在地、電話番号、ファクス番号は変更なし



挨拶する市岡会長

全国市議会議長会基地協議会は2月7日、都市センターホテルで第90回理事会に続いて、第81回総会を開催した。総会の冒頭、市岡博道会長（佐世保市議会議長）から「30年度政府予算案では、基地・調整交付金は前年度同額の要求額満額、基地周辺対策経費



来賓挨拶する奥野総務副大臣

は歳出ベースで111億円増の1331億円が確保された。精力的な要望活動を行った皆様に深く感謝する」などの挨拶をした。来賓挨拶では、野田聖子・総務大臣の代理の奥野信亮・総務副大臣から、小野寺五典・防衛大臣の代理の福田達夫



来賓挨拶する福田防衛大臣政務官

度予算案などについての説明「自衛隊と防衛産業の将来」と題する講演を聴取した。講師説明では、▽黒瀬敏文・総務省自治税務局固定資産税課長から基地交付金・調整交付金▽森田治男・防衛省地方協力局地方協力企画課長から基地周辺対策経費の30年度予算案などについての説明



講演する桜林防衛問題研究家

「平成28年度会計決算について」では、柄目孝治監事・角田市議会議長から監査結果報告があり、これを認定した。「平成30年度活動方針(案)」については、基地対策関係施策の充実強化、基地対策

役員改選では、山本和美役員選考委員長（豊川市議会議長）から、役員選考委員会の結果、小比類巻正規三沢市議

夫・自民党地方議員年金PT座長に面談、法整備を要請し、意見交換を行った。



基地協総会の模様

基地協 新会長に小比類巻三沢市議長

第81回会 総

・防衛大臣政務官から挨拶があった。続いて、桜林美佐・防衛問題研究家から

を聴取した。続いて、29年度より新たに加盟した▽蘭越町（北海道）▽忍野村（山梨県）▽宮崎市▽沖縄市一の4市町村を紹介。事務報告を了承した後、協議に入った。

関係予算の増額確保のため、①基地交付金・調整交付金の増額確保等②基地周辺対策の充実強化一を柱とする活動目標（3面に掲載）、活動方法により実現を図るとする活動方針を原案の通り決定した。「平成30年度事業計画(案)」については、第82回総会（31年2月5日開催）までの事業計画を原案の通り決定した。

会議長を会長候補者として推薦するほか、副会長、監事候補者の推薦について、報告(理事候補者は事務局から報告)があり、報告の通り、会長に小比類巻議長を選任。次いで、副会長、監事、理事を選任した(平成30・31年度役員市町村(理事除く)を3面に掲載)。新旧会長挨拶では、新役員

山田会長 地方議会議員の厚生年金 加入への法整備を要請

三議長会では金子地方議員年金PT座長に－
山田一仁 会長（札幌市議会議長）は2月7日、原田憲治・自由民主党総務部会長、吉川貴盛・同党衆議院議員、坂本哲志・同党副



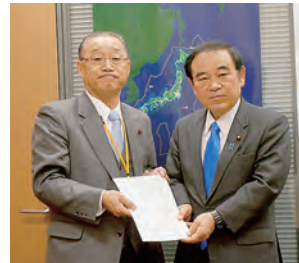
原田自民党総務部会長

幹事長、山口泰明・同党組織運動本部長（以上、面談順）に面談し、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整



吉川自民党衆議院議員

備の今通常国会での実現について、要請し、意見交換を行った。なお、山田会長は1月29日にも森山裕・自民党国対



坂本自民党副幹事長

委員長らに要請をしている（2039号1・2面に掲載）。また、山田会長、柳居俊学・全国都道府県議会議長会



山口自民党組織運動本部長

長（山口県議会議長）、櫻井正人・全国町村議会議長会会長（宮城県利府町議会議長）の三議長会会長で、金子万寿



金子自民党地方議員年金PT座長

夫・自民党地方議員年金PT座長に面談、法整備を要請し、意見交換を行った。

【2面から続く】

を代表して小比類巻新会長から「皆様方の力添えを受けながら、目的達成のため、全力を傾注し、大役を果たす」旨の就任挨拶があった。続いて、前役員を代表して市岡前会長から退任挨拶があった。

相談役委嘱では、規約と申し合わせに基づき、10市の議長に相談役を委嘱した（相談役を左下掲）。また、規約に基づき、小比類巻新会長から会長職務代理者に林直史副会長（加賀市議会議長）を指名して、理事を指名した。

【活動目標】

1 基地交付金・調整交付金の増額確保等 ①基地交付金・調整交付金の増額確保 ②調整交付金の義務的経費としての取扱い ③基地交付金の対象資



選考結果を報告する山本選考委員長



監査結果を報告する柄日監事



基地協新会長 小比類巻正規（三沢市）

産の範囲拡大 ④基地対策事業に係る地方財政措置の拡充

2 基地周辺対策の充実強化 ①基地周辺対策経費の所要額確保 ②障害防止事業の充実強化 ③住宅防音事業の充実強化 ④移転措置事業等の充実強化 ⑤民生安定助成事業の充実強化 ⑥特定防衛施設周辺整備調整交付金の充実強化 ⑦損失補償の充実強化 ⑧事務の簡素合理化等 ⑨基地周辺安全対策の徹底等 ⑩在日米軍の再編に伴う支援措置等 ⑪中期防衛力整備計画の策定及び実施に当たっての地元意見の尊重等 ⑫地元産業活性化の促進

【平成30・31年度役員市町村（理事除く）】

▽会長 三沢市

▽副会長 旭川市、恵庭市、むつ市、東根市、昭島市、武蔵村山市、綾瀬市、木更津市、加賀市（会長職務代理）、浜松市、和泉市、米子市、東広島市、久留米市、鳥栖市、鹿屋市、上富良野町（北海道）、六ヶ所村（青森県）、瑞穂町（東京都）、新富町（宮崎県）

▽監事 帯広市、狭山市、小牧市、善通寺市、小竹町（福岡県）

【相談役】 千歳市、福生市、相模原市、横須賀市、大和市、小松市、舞鶴市、呉市、岩国市、佐世保市

基地協 基地関係国会議員との情報連絡会

基地対策関係予算の所要額確保を要望 次期中期防策定、地元調達で意見交換



挨拶する市岡会長

全国市議会議長会基地協議会（会長 市岡博道佐世保市議会議長）は第81回総会（右に記事）前日の2月6日、海運ビルで基地関係国会議員との情報連絡会を開催した。

1 基地交付金・調整交付金の所要額確保（総務省所管）等 ①平成31年度基地交付金・調整交付金の増額確保 ②対象資産の範囲を自衛隊の使用する全資産への拡大 ③調整交付金を10%マイナスシリング対象とならないよう義務的経費としての取り扱い 2 基地周辺対策経費（防衛省所管）の所要額確保等 ①在日米軍再編に伴い負担増となる関係市町村への十分な支援措置 ②再編交付金の所要額確保 ③オスプレイについて、日米合同委員会での合意の安全確保策の遵守、配備や飛行訓練等の関係市町村への引き続きの十分な説明・情報提供 ④中期防衛力整備計画に基づく基地の機能・運用等の変更の検討や次期計画の策定の際、関係市町村の実情、地域の意見への十分な配慮

【出席国会議員】

▽古屋範子（衆議院総務委員長）▽寺田稔（同安全保障委員長）▽竹谷とし子（参議院総務委員長）▽三宅伸吾（同外交防衛委員長）▽秋野公造（公明党総務部会長）▽濱地雅一（同安全保障部会長）▽武田良太（自由民主党防衛施設問題に関する議員連盟会長）▽佐藤正久（同幹事長）▽和田義明（同幹事）



竹谷参議院総務委員長



寺田衆議院安全保障委員長



古屋衆議院総務委員長



濱地公明党安全保障部会長



秋野公明党総務部会長



三宅参議院外交防衛委員長



和田自民党防衛施設議連幹事



佐藤自民党防衛施設議連幹事長



武田自民党防衛施設議連会長



情報連絡会の模様

高速協 新会長に関口魚津市議長

第44回 総会

2車線区間の4車線化の早期実現④インターチェンジ及びスマートインターチェンジ

全国高速自動車道市議会協会は2月5日、都市センターホテルで役員選考委員会、正副会長・監事・相談役会議、第2回理事会の後、第44回定期総会を開催した。

総会の冒頭、仲野弘子会長(大津市議会議長)から「安定した道路整備への所要額が引き続き確保されたことは皆様方の一致結束した要望活動の成果であり、厚くお礼する」などの挨拶をした。

講演を聴取、29年度から新たに加盟した仙北市、ひたちなか市、富津市を紹介、事務報告を了承した後、協議に入った。

「平成28年度会計決算について」では、武田新一(監事)長門市議会議長)から監査結果の報告があり、これを認めた。

「平成30年度予算(案)について」では、加盟322市の負担金を主な歳入とする30年度予算を原案の通り決定した。役員改選では、寺坂修一(役員選考委員長(大東市議会議長))から、総会に先立ち開催した役員選考委員会の結果、会長候補に関口雅治(魚津市議長)を推薦するほか、副会長候補に推薦するほか、副会長、監事、理事候補の推薦について報告があり、報告の通り新役員を選任した(新役員市一覧(理事除く)を下掲)。



高速協新会長
関口雅治(魚津市)

なお、講演では、石川雄一(国土交通省道路局長)から「高速道路を取り巻く最近の情勢について」と題し、①高速道路の整備状況とストック効果②生産性革命プロジェクト③地域の活性化と豊かな暮らしの実現④国民の安全・安心の確保について説明があった。



高速協総会の模様

来賓挨拶では、尾崎正直(全国高速道路建設協議会会長(高知県知事)の代理として、日高健・同協議会事務局長代行から挨拶があり、衛藤征士郎(高速道路建設推進議員連盟会長(衆議院議員))からのメッセージを披露した。



挨拶する仲野会長

「平成30年度活動方針(案)について」 「平成30年度会議活動方針」については、①高規格幹線道路網1万4000キロメートルの早期整備②高速道路ネットワークの更なる機能向上と最適利用の推進③ミッシングリンク解消及び暫定



来賓挨拶する日高事務局長代行

「平成30年度予算(案)について」では、加盟322市の負担金を主な歳入とする30年度予算を原案の通り決定した。役員改選では、寺坂修一(役員選考委員長(大東市議会議長))から、総会に先立ち開催した役員選考委員会の結果、会長候補に関口雅治(魚津市議長)を推薦するほか、副会長候補に推薦するほか、副会長、監事、理事候補の推薦について報告があり、報告の通り新役員を選任した(新役員市一覧(理事除く)を下掲)。



選考結果を報告する寺坂選考委員長



監査結果を報告する武田監事

決議では、仲野相談役から説明があり、満場一致でこれを決定した(決議(事項のみ掲載)を下掲)。

一、ミッシングリンク解消及び暫定2車線区間の4車線化の早期実現を図ること。
一、インターチェンジ及びス

【新役員市一覧(理事除く)】
▽会長 魚津市
▽副会長 苫小牧市、鶴岡市、妙高市、甲府市、伊勢市、宝塚市、益田市、徳島市、小郡市
▽監事 大崎市、亀山市、延岡市
【相談役】大津市
※決議(事項のみ掲載)
一、高規格幹線道路網1万4000キロメートルの早期整備に向けた明確な方向性を示すとともに、財源確保に万全を期すこと。
一、既存の高速道路ネットワークの更なる機能向上と最適利用の推進を図ること。

一、緊急時における迅速な対応のため、救急車退出路及び緊急進入路の整備推進並びに関係機関との連携体制の強化を図ること。

一、トンネル・橋梁などの老朽化するインフラの適時適切な維持管理・更新が実施されるよう、十分な財源を確保すること。
一、高速道路跨道橋の適切な維持管理が可能となるよう、早急な対策を講じるとともに、災害時の緊急輸送道路の機能確保のため、高速道路の耐震強化を図ること。
一、高速ツアーバス事故や逆送事故等を防止する万全の対策を講じるとともに、緊急時における迅速な対応のため、救急車退出路及び緊急進入路の整備推進並びに関係機関との連携体制の強化を図ること。